2025 年度 授業計画(シラバス)

2023 年度	技未計画(ンプハス)						
学 科	理学療法士学科	科目区分	専門基礎分野	授業の方法		講義	
科目名	神経内科学Ⅱ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30	(2) 時間(単位)	
対 象 学 年	昼間部2年	学期及び曜時限	後期	教室名	90	2教室	
担当教員	山田 一貫						

《授業科目における学習内容》

脳・神経に起因する解剖・疾患等を概説し、各疾患の特徴を説明する。

《成績評価の方法と基準》

定期テスト80%、小テスト20%の配分で成績評価を行う。小テストは各回合算し平均点を前半10点分、後半10点分として算出。

《使用教材(教科書)及び参考図書》

病気がみえる 脳・神経 Vol.7 メディックメディア 2019.03

《授業外における学習方法》

学習範囲が広いため毎回の復習を推奨する。

《履修に当たっての留意点》

まだなじみの無い疾患が多いため、解剖等の復習をしながら、臨床実習および国家試験勉強に役立つように進めていく。

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第	授業を通じての到達目標	脳血管障害の近年のリハビリテーションについて理解することできる。	プロジェクター	毎回授業内で個人学習、 小テストを行います。その 範囲の復習を推奨しま す。	
1 回	各コマにおける授業予定	脳血管障害の近年のリハビリテーション	マイク 教科書		
第	授業を通じての到達目標	脳静脈・髄液循環について理解することができる。	プロジェクター	毎回授業内で個人学習、	
2回	各コマにおける授業予定	脳静脈·髄液循環	マイク 教科書	小テストを行います。その 範囲の復習を推奨しま す。	
第	授業を通じての到達目標	運動・感覚・自律神経の概要について理解することができる。	プロジェクター	毎回授業内で個人学習、 小テストを行います。その 範囲の復習を推奨しま す。	
3	各コマにおける授業予定	運動・感覚・自律神経の概要	マイク 教科書		
第	授業を通じての到達目標	運動・感覚・自律神経について理解することができる。	プロジェクター	毎回授業内で個人学習、 小テストを行います。その 範囲の復習を推奨しま す。	
4 回	各コマにおける授業予定	運動・感覚・自律神経	マイク 教科書		
第	授業を通じての到達目標	運動・感覚・自律神経について理解することができる。	プロジェクター	毎回授業内で個人学習、 小テストを行います。その	
5 回	各コマにおける授業予定	運動·感覚·自律神経	マイク教科書	が ストを 11 いまり。その 範囲の復習を推奨しま す。	

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第 6	授業を通じての到達目標	脳神経について理解することができる。	プロジェクター マイク	毎回授業内で個人学習、 小テストを行います。その	
回	各コマにおける授業予定	脳神経	教科書	範囲の復習を推奨しま す。	
第 7	授業を通じての到達目標 脊髄とその障害について理解することができる。		プロジェクター マイク	毎回授業内で個人学習、 小テストを行います。その	
回	各コマにおける授業予定	脊髄とその障害	教科書	範囲の復習を推奨しま す。	
第 8	授業を通じての到達目標	末梢神経とその障害について理解することができる。	プロジェクター マイク	毎回授業内で個人学習、 小テストを行います。その	
回	各コマにおける授業予定	末梢神経とその障害	教科書	範囲の復習を推奨しま す。	
第	授業を通じての到達目標	脱髄性疾患について理解することができる。	プロジェクター	毎回授業内で個人学習、 小テストを行います。その	
9	各コマにおける授業予定	脱髓性疾患	マイク 教科書	範囲の復習を推奨しま す。	
第 1	授業を通じての到達目標	神経変性疾患について理解することができる。	プロジェクター	毎回授業内で個人学習、 小テストを行います。その	
O 	各コマにおける授業予定	神経変性疾患(PD、ALS、SCD)	マイク 教科書	範囲の復習を推奨しま す。	
第 1	授業を通じての到達目標	神経変性疾患について理解することができる。	プロジェクター	毎回授業内で個人学習、 小テストを行います。その	
1 回	各コマにおける授業予定	神経変性疾患(PD、ALS、SCD)	マイク 教科書	範囲の復習を推奨しま す。	
第 1	授業を通じての到達目標	筋疾患について理解することができる。	プロジェクター	毎回授業内で個人学習、 小テストを行います。その	
2回	各コマにおける授業予定	筋疾患	マイク 教科書	範囲の復習を推奨しま す。	
第 1	授業を通じての到達目標	認知症について理解することができる。	プロジェクター	毎回授業内で個人学習、 小テストを行います。その 範囲の復習を推奨しま す。	
3 回	各コマにおける授業予定	認知症	マイク 教科書		
第 1	授業を通じての到達目標	でんかんについて理解することができる。	プロジェクター	毎回授業内で個人学習、 小テストを行います。その	
4 回	各コマにおける授業予定	てんかん	マイク 教科書	範囲の復習を推奨します。	
第 1	授業を通じての到達目標	神経内科学Ⅱの内容について理解することができる。	プロジェクター	毎回授業内で個人学習、 小テストを行います。その 範囲の復習を推奨しま す。	
5 回	各コマにおける授業予定	まとめ / 復習	マイク 教科書		